官報告

官報告事項

内閣は、財政法第46条第２項の規定によって、平成23年度（出納整理期間を含む。）における予算使用の状況を次のとおり報告する。

平成23年度予算使用の状況（平成23年度出納整理期間を含む。）
（財務省調査）

1．一般会計

(1) **概要**

平成23年度第４・四半期中（出納整理期間を含む。以下同じ。）における収納済歳入額は、49,593,417,047千円であって、これに対して当期中における支出済歳出額は、31,826,417,058千円であり、収納済歳入額が支出済歳出額を超過する額は、17,766,999,989千円である。

また、平成23年度における収納済歳入額は　109,979,527,619千円
である。これに対して同年度における支出済歳出額は　100,715,409,134千円
であって、差引き　9,264,118,484千円
の剰余を生ずる。

上記の剰余金9,264,118,484千円には、平成22年度までに発生した剰余金の使用残額　0千円
が含まれているので、差引き、平成23年度新規発生剰余金は　9,264,118,484千円
となる。

この新規発生剰余金から、平成24年度への繰越歳出予算財源として純剰余金の計算上控除する額　7,056,866,009千円
を控除した額　2,207,252,474千円
が繰越歳出予算財源控除後の平成23年度新規発生剰余金となる。

更に、この剰余金から地方交付税交付金財源として純剰余金の計算上控除する額　228,205,012千円
を控除した額　1,979,047,462千円
が平成23年度における財政法（昭和22年法律第34号）第６条の純剰余金となる。

(2) **歳入**

平成23年度第４・四半期中の収納済歳入額は、49,593,417,047千円であって、歳入予算額107,510,466,856千円に対して46.1％（前年同期43.2％）の収入割合となる。これを前年同期41,801,730,192千円に比べると7,791,686,855千円の増加となる。

これは、雑収入において2,971,875,984千円の減少があったが、復興公債金において9,651,571,986,324千円の増加があったこと等のためである。

以下、その性質別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

区分	23年度第４・四半期	前年同期
租税及印紙収入	27,289,276,236	27,629,227,495
官業益金及官業収入	4,148,794	4,070,484
政府資産整理収入	166,968,059	697,058,383
雑収入	2,883,497,039	5,855,373,023
公債金	19,249,526,917	7,616,000,805
計	49,593,417,047	41,801,730,192

また、平成23年度における収納済歳入額は、109,979,527,619千円であって、歳入予算額（107,510,466,856千円）に対して102.2％（前年同期103.9％）の収入割合となり2,469,060,763千円の増加となる。この増加額の性質別内訳は、次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

区分	金額
租税及印紙収入	802,601,808
官業益金及官業収入	275,170
政府資産整理収入	△ 20,580,221
雑収入	275,181,033
公債金	△ 1,800,000,357
前年度剰余金受入	3,211,583,329
計	2,469,060,763

(3) **歳出**

平成23年度第４・四半期中の支出済歳出額は、31,826,417,058千円であって、歳出予算現額110,723,517,076千円に対して28.7％（前年同期27.4％）の支出割合となる。これを前年同期27,649,670,463千円に比べると4,176,746,595千円の増加となる。

これは、東日本大震災復旧・復興地方交付税交付金において1,663,525,126千円、基礎年金拠出金等年金特別会計へ繰入において2,059,948,660千円の増加があったこと等のためである。

以下、所管別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所管	23年度第４・四半期	前年同期
皇室費	3,164,081	2,935,319
国会	42,007,136	50,794,672
裁判所	86,294,150	87,470,717
会計検査院	5,061,599	5,082,915
内閣	74,250,167	60,467,167
内閣府	108,367,551	219,747,529
復興庁	207,807	—
総務省	2,718,255,501	3,112,267,200
法務省	250,348,690	196,968,509
外務省	382,301,599	405,225,771
財務省	6,380,396,046	6,884,736,854
文部科学省	2,144,064,864	2,158,222,681
厚生労働省	9,946,141,226	7,670,187,557
農林水産省	1,298,204,090	1,156,991,895
経済産業省	2,194,336,105	796,561,499
国土交通省	4,192,116,349	3,158,387,428
環境省	353,004,828	161,712,800
防衛省	1,647,895,262	1,521,909,940
計	31,826,417,058	27,649,670,463

また、平成23年度における支出済歳出額は100,715,409,134千円であって、歳出予算現額（110,723,517,076千円）に対して90.9％（前年度94.6％）の支出割合となり10,008,107,941千円の差額を生ずる。

上記差額のうち、本年度において支出を終わらず翌年度へ繰り越した額は7,056,866,009千円であって、不用となった額は2,951,241,932千円である。